# 公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金
# 2027年度奨学助成金募集要項

当基金は、人類社会の発展と調和を目指す人文・社会・自然諸科学の分野で勉学と研究に励む外国人留学生に対して奨学金の支給を行い、国際間の相互理解と交流の促進を目的として、設立されたものである。

2027年度助成事業として、以下要領により助成希望者を募集する。

**1. 対象者（応募資格）**

(1) 我が国の大学および大学院の正規課程に在籍する外国からの留学生で、特に学業人物ともに優れ、かつ留学生活を続けていくために経済的な援助を必要とする者。

専攻分野は、人文・社会・自然諸科学とする。

＊学部学生：2027年4月に学部3、4年次に在籍する者（見込み）

＊大学院生:2027年4月に修士課程または博士課程に在籍する者(見込み)

(2) 他の奨学金との併給者は、その月額が5万円以下の者。

(3) 前年度（2026年度）当基金新規採用の奨学生の内、2027年度も継続して奨学助成金の受給を希望する者。

**2. 奨学助成金額および支給時期**

(1) 1人あたりの奨学助成金は、年額144万円（月額12万円）とする。

(2) 原則として、4月および10月（年2回）の各月に、年間奨学助成金の1/2を支給する。

**3. 支給期間**

原則2年［2027年4月～2029年3月までの就学期間を対象とする］

**但し、2年目継続希望者は、次年度申請時に再度奨学金申請書等所定の書類を提出していただき継続の審査が必要です。**

**4. 採用人数**

9名程度（新規採用）

**5. 申込期限**

2026年12月19日(金)必着

**6. 申込方法**

各大学等内で学内選考のうえ、1名（継続者を除く）を選定し、大学等事務局を通じて当基金に提出する。

【裏面へ続く】

**7. 応募方法**

当基金奨学助成金の受給希望者は、当基金所定の申請用紙（申請書・履歴書・身上書・推薦書）に以下の書類を添え、在籍大学等の事務局に提出する。

（1）在学証明書

（2）成績証明書（現課程のものが入手できない場合は前課程のもので可。2027 年 4 月に修士課程 2 年次に在籍する者（見込み）は学部の成績証明書もあわせて提出すること）

（3）健康診断書（証明書）

（4）外国人登録証明書（写）または在留カード（写）＊裏面も必要

（5）（別紙 1）（1）留学の目的と活動状況

（6）（別紙 2）（2）現在の研究･勉学のテーマ（発表論文等資料の添付可）

（7）（別紙 3）（3）将来の進路（卒業後の進路と留学の関係等について）

**＊継続申請の方は、申請用紙（申請書・履歴書・身上書・推薦書）に上記（2）（3）（6）（7）の書類および準備段階の論文概要等、学業・研究活動の状況がわかる資料を添付してください。**

**＊ご提出いただいた申請書および添付した資料は、当基金奨学生の選考のために運営委員会で用いられます。なお、ご提出いただいた応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。**

**8. 奨学金助成者の決定および結果通知**

（1）当基金運営委員会が審査選考を行い、奨学金助成者を決定する。

（2）合否については、原則として 3 月末までに当基金受託者から大学を通じて通知する。

**9. その他**

奨学金助成者に決定した奨学生は、奨学助成金贈呈式に出席していただきます。

**10. 申請書類の送付先およびお問い合わせ先**

＜受託者＞

〒164-0001　東京都中野区中野 3-36-16
三菱ＵＦＪ信託銀行リテール受託業務部　公益信託課
TEL　0120-622-372
（受付平日9:00～17:00　土・日・祝日等を除く）
FAX　03-5328-0586
メールアドレス　koueki_post@tr.mufg.jp
（件名には基金名を必ずご記入ください）

以上

# 申請書類記入上の注意

## 全般的事項について

（1）原則として日本語（楷書）で手書きにて記入すること。
（2）アルファベット使用の場合は活字体で記入すること。
（3）数字は算用数字を用いること。
（4）該当する欄はすべて記入すること。
（5）記入は万年筆またはボールペン（原則黒）で書くこと。

## 「奨学金申請書」について

（1）大学名称欄は、大学名を記入し、学部の場合は学部名、学科名を記入する。
大学院の場合は該当する課程名を〇で囲む。
申請時現在と、2027 年 4 月の在籍大学・学年を記入する。
博士課程で前期・後期がある場合は記入する。入学年月・卒業予定年月も記入すること。
（2）「留学目的と活動状況」「現在の研究･勉学のテーマ」「将来の進路」は、添付の別紙に記入する。継続申請者は「現在の研究･勉学のテーマ」「将来の進路」を提出する。

## 「履歴書」について

（1）学歴については卒業した学校名を記入すること。（複数の場合はすべて記入）
（2）大学院については、自分の属する課程を〇印で囲むこと。
（3）職歴については本国および日本における職歴を記入すること。

## 「身上書」について

（1）家族姓名欄には、父母の他、配偶者、子供、兄弟姉妹について記入すること。
（2）職業・勤務先欄は、具体的に記入する。できれば役職等も記入すること。
（3）父母死亡の場合は、「死亡」と記入し、生前の職業・勤務先を記入すること。
在学中のものは学校名を記入すること。
（4）授業料以外の収入欄各欄は、平均月額にて記載すること。

## 「推薦書」について

（1）推薦者は原則指導教員。
（2）専攻・研究テーマは内容を明記すること。
（3）推薦文を別紙とする場合には、別紙にも「日付」「役職」「氏名（サイン）」「押印」をして提出すること。

## その他

（1）博士課程で成績証明が発行されない場合には、その旨を送付状・推薦書等に明記すること。
（2）申請書記載住所と在留カード記載住所の一致を確認すること。

以上

別紙

## 成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

| | 成　績　評　価 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 4段階評価（パターン1） | | 優 | 良 | 可 | 不可 |
| 4段階評価（パターン2） | | A | B | C | F |
| 4段階評価（パターン3） | | 100～80点 | 79～70点 | 69～60点 | 59点～ |
| 5段階評価（パターン4） | 100～90点 | 89～80点 | 79～70点 | 69～60点 | 59点～ |
| 5段階評価（パターン5） | S | A | B | C | F |
| 5段階評価（パターン6） | A | B | C | D | F |
| 成績評価ポイント | 3 | 3 | 2 | 1 | 0 |

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント３の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント２の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント１の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント０の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。(係数値算出から除外)